

令和6年第10回東員町教育委員会会議録

東員町教育委員会

1 開 会 令和6年10月22日（火） 午前10時30分

2 閉 会 令和6年10月22日（火） 午前11時30分

3 場 所 東員町総合文化センター 第1研修室

4 出席者

教育長	日置 幸嗣
委員（職務代理者）	向山 節雄
委員	木村 陽一
委員	松宮 あけみ
委員	川瀬 理絵
＜事務局＞	
事務局長	中村 幹人
教育総務課長	吉田 尚生
学校教育課長	三林 大高
社会教育課長	丸山 太
学校教育課主査	目黒 真平
教育総務課課長補佐	種村 大輔

5 会議事項 別紙のとおり

6 出席委員

.....

.....

.....

.....

7 会議録調製者 教育総務課課長補佐

(別紙) 会議事項

1 開会の辞

(事務局長)

ただ今から、令和6年第10回東員町教育委員会を開会いたします。
それでは、教育長に進行をお願いいたします。

2 前回会議録の確認

(教育長)

それでは、しばらく時間をとりますので、前回会議録の確認をお願いいたします。

<前回会議録の確認>

何か質問はございますか。無ければ会議終了後に署名をしていただきます。

3 事務報告、事務計画

(教育長)

事務報告、事務計画について説明します。

<以下、事務報告、事務計画資料により説明>

(教育長)

ありがとうございました。

何か質問はございますか。無ければ議事に移ります。

4 議事

報告第11号 令和6年度全国学力学習状況調査の分析結果について

(教育長)

報告第11号 令和6年度全国学力学習状況調査の分析結果について、事務局の報告を求めます。

(学校教育課主査)

報告第11号 令和6年度全国学力学習状況調査の分析結果について、ご説明いたします。

<以下、報告第11号資料により説明>

(委員)

国語の勉強は好きですかとの質問に対して、「好きでない」と素直に言える環境自体が良いと感じました。

(委員)

算数は考える力で何とかなるが、国語は漢字をただ覚えるだけなところがあるので楽しくないのかなと感じました。また、子ども達は、先週の中学校の体育祭でも感じたが、すごく素直で健やかに育っていると思いました。

(教育長)

体育祭では、生徒会役員の挨拶に称賛の声を頂いたところで、すごく良い子どもたちが育ち、自主的に色々な事に取り組んでいる姿を見ていただけたと思います。

国語と算数の話ですが、ある子が算数は答えがはっきりしている、国語は登場人物の気持ちを問われると正解が何か分からないと言っていました。今の国語は、答えが一つではなく、色々な感じ方をしっかりと交流しながら、自分と違う見え方や考え方を学べる対話的な授業を目指しているので、国語が好きになっても良いのかなと思います。

好きな授業であれば自主的にやろうとする姿に繋がりやすいと思うので、今後の授業について考えていきたいと思います。

(委員)

気になった点は、やはりスマホを触っている時間が長く、学習時間が少ないところです。

この問題を解決するのに、スマホを禁止するのは難しいと思いますので、学習時間を増やすような投げかけを生徒会や保護者に行って、結果的にスマホを触る時間を減らせればと思います。

もう1点は、「人の役に立つ人になりたい」という項目の点が少し低いところですが、小学校高学年くらいで、社会に触れて、世の中の頑張っている人との感動的な出合いをさせてあげたいなと思いました。

(学校教育課主査)

委員がおっしゃったように、スマホをまったく切り離すのは難しいと思います。

昨日のニュースで、子どもたちがスマホを手放して、色々な体験をする取り組みが取り上げられていました。その色々な体験をしていく中

で、時間の大切さに気付き、スマホとの付き合い方を考えるというものでした。何事もバランスやコントロールが大事だと思うので、それを気づかせる方法を考えています。

いままでも、保護者を対象として講義などを行ってきましたが、それだけでは追いつかない時代になってきていると危機感を持っています。

(委員)

孫の中学生も、よくスマホ見ていると娘から聞いています。中学校ではスマホに関して、色々なことを教えてもらい、自分たちでルールも決めています。

この前、二中に行った時も玄関にスマホの使い方という紙が貼ってあり、ルールについて周知されていましたが、家では子どもを静かにさせるのにスマホやタブレットを与えてしまう。子どもたちが自分を律するのは難しいこともあるので、保護者に呼び掛けていくべきだと思います。

やはり、スマホの問題の問題にしても、子育ての問題にしても、保護者へ伝えていかなければ、解決できないと思います。

(教育長)

年々、子どもに目が向いてない保護者が増えてきているように感じます。例えば、おむつ外しは保育園でもらえるような感覚、そうではなく、自分たちもやると考える保護者を増やしていかないといけない。子育て力を高める取り組みとして、SNSやゲーム、スマホの問題が切り口にならないかと考えています。中学2年生のデータでは、スマホを触っている時間が、県や全国の数値より飛びぬけて高くなっている。昨年、今年と同じ結果が出ており、心配しております。

それから、社会貢献の項目ですが人の役に立ちたいと思うときは、色々な場面で感じるがあると思います。自分から地域の人に挨拶をすることも、小さな社会貢献だと思います。

そういった社会貢献を教育活動の中で少し意識させる視点が必要ではないと感じております。

(委員)

スマホなどの使用に関して、放置している保護者ばかりではないと思いますので、アンケートをとって、参考となる良い対応方法など、プラス面を引き出していくのも良いと思います。

(委員)

スマホだけでなく、テレビもインターネットに接続して、保護者や家族も使っているので、スマホだけでなく、同じようにテレビの使われ方もアンケートに入りたいですね。

(教育長)

アンケートを実施したことはありませんので、実際のところ掴めていないところがあります。スマホを与えた親が責任もって見てほしいとは思いますが、与えた後の感覚なり、使わせ方について、アンケートをとってみることで、意識に切り込んでいけるとと思いますので、考えていきたいと思います。

ありがとうございました。

それでは、議事に移ります。

議案第 37 号 就学援助について

(教育長)

議案第 37 号 就学援助について、事務局の報告を求めます。

(学校教育課長)

議案第 37 号 就学援助についてご説明いたします。

<以下、議案第 37 号資料により説明>

(教育長)

只今の提案につきまして、他にご質問はございますか。無ければ、承認いただける方は挙手を願います。

(全委員)

<挙手>

5 その他

・後援について

(教育長)

後援第 43 号 スポーツの日 テニス教室

後援第 44 号 第 32 回おんがく会、事務局の説明を求めます。

(社会教育課長)

後援第43号、後援第44号について、ご説明いたします。

＜後援第43号、44号資料により説明＞

(教育長)

後援第43号、後援第44号について、何かご質問はありますか。無ければ後援させていただきます。

・次回定例教育委員会日程について

(教育長)

次回定例教育委員会日程について、事務局お願いします。

(教育総務課長)

次回ですが、令和6年11月29日(木)午前9時30分から東員町教育委員会を開催することとしてよろしいか。

(全委員)

異議なし。

6 閉会の辞

(事務局長)

これをもちまして、令和6年第10回東員町教育委員会を閉会いたします。